

地産地消交流給食会（日向市立塩見小学校）

平成30年10月23日、地産地消への理解促進を目的とした宮崎県学校給食会主催の「地産地消交流給食会」が開催された。

JF 日向市の組合員・高橋和範さんを講師に招き、地元の漁業についてプリント、漁具を使用しながら分かりやすい説明が行われた。児童達は、実際にすもぐりで使用する重りを持ってみたり、高橋さんの作成されたプリントをまじまじと見るなど、興味津々に高橋さんの話を聞いているようだった。

その後、20種類程の宮崎獲れの魚を、実際に見て触れると「すごい!」「初めて触った!」という声や、魚の表面や歯を触って「ぬるぬるしてる!」「歯が鋭い!」「ざらざらしてる!」等様々な声が会場を包んだ。中には、ウツボやサメを持ち上げ、なかなかできない体験に興味した児童も見られた。終了時には、「漁業について学べ、様々な種類の魚を触ることができ、とても貴重な体験ができた。」との感想が述べられた。

